

学校運営協議会 議事録

学校名	大阪府立大阪南視覚支援学校
校長名	郡司 弘子

開催日時	令和4年7月1日(金) 10:00 ~ 11:30
開催場所	会議室、一部出席者オンライン
出席者(委員)	委員長、副委員長、委員3名
出席者(学校)	校長、教頭2名、事務部長、課長補佐、首席4名、部主事3名、教務部長1名、
傍聴者	なし
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度 第1回 府立大阪南視覚支援学校 学校運営協議会 次第 (資料1) ・ 令和4年度 大阪府立大阪南視覚支援学校 学校運営協議会 委員名簿 (資料2) ・ 大阪府立大阪南視覚支援学校 学校運営協議会 実施要項 (資料3) ・ 意見書第2号 ・ 令和4年度 学校経営計画及び学校評価について (資料4) ・ 令和4年度 学校要覧 大阪南視覚支援学校
備考	

議題等(次第順)
<p>【協議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 大阪府立大阪南視覚支援学校 学校運営協議会 実施要項について(教頭) (2) 令和4年度 学校概況について(校長) (3) 令和4年度 学校経営計画及び学校評価について(校長) <p>【報告題】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 使用教科書の採択について(教務主任) (2) 1学期の教育活動について(各部主事)
協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>【協議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 大阪府立大阪南視覚支援学校 学校運営協議会 実施要項について(教頭) 意見、質問：特になし (2) 令和4年度 学校概況について(校長) (3) 令和4年度 学校経営計画及び学校評価について(校長) <p><学校概況について(学校要覧より)></p> <p>今年度の学級数、在籍数は、全校32学級、76名。このうち、小中高等部の20学級のうち、13学級が重複障がい学級である。昨年度よりも増えている。寄宿舎は、16名の利用。男女別8室あり、コロナの影響で一人一部屋で対応している。</p> <p>教職員の人数は、常勤が129名(寄宿舎指導員等も含めての数)。今年度、看護師による医療的ケアが必要な児童が入学し、特別非常勤講師看護師が週29時間、新たに加わった。</p> <p>通学バスは、今年度から、北コースも直営から委託のバスとなった。</p>

視覚障がい等の状況では、知的障がいを併せ有している在籍が25名、その他、肢体不自由、病弱児も増えてきており、幅広いスキルが教職員に求められている状況。進路状況は、大学、短大等もあり、例年になく進学した生徒が複数いた。

意見、質問：特になし

<学校経営計画及び学校評価について>

学校運営の判断基準は、子どものために最善をつくす、安心安全な学校というところで教職員に伝えている。そして、職員に意識していただきたいこととして、4つ挙げている。1つ目として、温かみ・思いやりのある学校。2つ目として、不易と流行、しなやかな組織。今年107年目になるが、伝統を受け継ぎながらも、時代の変化に柔軟に対応。3つ目として、働き甲斐のある学校。教職員一人ひとりも成長し、自己実現を図れる体制づくり。4つ目として、風通しの良い組織。健全な同僚性、お互いを思いやってお互いさまという気持ち、あいさつや声掛けを心がける。素早い情報共有。心配なことほど早めに相談し、絶対に一人で抱え込まない。ということを4月当初に伝え、今年1年の学校運営にしている。

学校経営計画の、1. めざす学校像と2. 中期的目標は、昨年度、2/17に第3回の学校運営協議会で承認いただいたもの。中期目標の(2)障がいの多様化・重複化に対応した、指導支援充実に向けたプロジェクトチームを今年度から3年計画で動き始めている。(6)今年度、新たに医療的ケア委員会を設置している。3. の(4)であげた、業務の効率化等による働き方改革を推進している。4. の(2)であげている、専修部での職業教育の更なる充実を図り、4学科の魅力を多方面に発信すること等を特に力を入れている。

委員：医療的ケア委員会というのは、外部的な要望があって設置したのか。

校長：大阪府の方で学校で医療的ケアを行うにあたっての基準がある。それに基づいて委員会を設置している。

委員：今年度から重複障がいPTが立ち上がるということだが、医療的ケア委員会との関係はどういったものか。

校長：この重複障がいPTは、医療的ケアとは別に、特に知的障がいや自閉症等の児童生徒等への対応を中心に実態把握や指導対応を検討していく組織である。詳細は担当首席より。

事務局員：今年度より、首席、指導教諭、各学部から1名で構成した組織で、学校全体として、重複障がい児への実態把握と情報共有、教育環境の整備や評価等を検討している。早速、本日(7月1日)より、1階エントランスの靴箱の壁側に重複児でも場所が分かりやすいよう、触って分かる緩衝材等を設置した。今後とも学校全体で環境改善等をしていく予定。

委員：魅力発信とあるが、現状どのようなものがあるか。

事務局員：広報活動として、全国の盲学校、ハローワーク、ロービジョン外来のある病院等に専修部のパンフレットや学校見学会、オープンスクールのチラシ等を可能な限り配付している。同窓会を力を借りて、OBの方にも配っている。ラジオ大阪の「話の目薬」という番組でもオープンスクール等の話をした。さらに、全国の理療科教員の集まる団体の実技研修会を本校の教員が講師を務め、本校を会場とし、今年8月に行う予定である。

委員長：委員も世の中へのアンテナの一つとして、情報発信できれば良いと思う。

事務局員：市民講座として、地域住民向けにしていたものを昨年度より、講座動画をYouTubeに

上げており、より広く本校の活動を発信している。今年度も企画を考えている。

校長：企業の方にも発信も出来たらと考えている。必要な人に必要な情報がいくように。

委員：働き方改革のところで、MMPと書かれているが詳しくお願いしたい。

事務局員：みなみ未来プロジェクトとして、平成28年に立ち上げた。専門性の維持継承を進めるために、指導時間の確保と指導の充実を狙いとして、今年度は教職員個々から、業務についての負担感を吸い上げている。

委員：先生方は、忙しくされているという報道もある。少しでも子どもに関われる時間を多く持っていていただければと。学校だけの努力では難しいところもあると思うがよろしくお願いします。

委員：オンラインのところで他の学校、沖縄の盲学校や台湾の盲学校とのことも出てきたが、外国ということで、どのようにされたのかとか、感想とか、気づかれたこととか教えてほしい。

校長：きっかけは、台湾の盲学校の方からメールで交流したいとの申し入れがあった。言葉の問題は、先方の学校に日本語の通訳がいる形ですすすめられている。

委員：子どもたち同士でも交流はしていますか。

事務局員：高等部でオンラインで自己紹介をして、先方が小麦を育てているということで、その動画が送られてきて、その動画を見て質問をしたりした。こちらは、英語で自己紹介したが、先方には、英語が伝わらなかった。英語だからといって通じる訳ではないんだとか、音楽が好きなのは一緒だねとか、共通の部分と自分が知らなかった感覚を感じた様子であった。自分たちの今の姿を交換できて良かったと思う。

【報告題】

(1) 使用教科書の採択について（教務主任）

来年度の教科書について、各学部で教科書を選んでいる。教科書の形態も様々で点字教科書、拡大教科書、一般図書等、個々の状態に合わせた教科書を採択している。

(2) 1学期の教育活動について（各部主事）

●幼小学部主事

今年度は幼稚部9人、小学部11人。小学部に医療的ケア児の入学があり、保健室や看護師、医療的ケア委員会との連携をしている。新たに対応部屋を設け、ハート教室と呼んでいる。居住地校交流を保護者からの希望のもと11人中、7人実施している。幼稚部では、校外保育として、5/18に住吉公園。6/23に奥水間アスレチックスポーツに行き、楽しんだ。

●中学部 主事

今年度、新入生6名を迎え、合計16人となった。地域の小学校からの入学者で約半数となっている。今年度からの新たな取り組みとして、準ずる教育課程の2年生から国数英で課題別学習を選択できるように学習環境を見直した。教育効果等を検証していきたい。行事では、三稜中学校との交歓会が3年ぶりに実施され、様子をホームページにアップしている。部活動では、専修部の先輩に支えられながら、近盲フロアバレー大会で優勝することができた。

●高等部 主事

9名が在籍、昨年度から5名減っている。4月には、3年ぶりの遠足で、堺のハーベストの丘に行った。今年度は、台湾の盲学校とのオンライン交流等も行っている。9月に実施する羽衣方面への

宿泊学習に向けての事前学習が始まっている。人数が少なくなったが活発に意見を出し合っている。

●専修部 主事

今年度、順調に校内外の臨床実習等が行えている。元通りの学びに近い形に戻ってきている。部内研修として、授業研修週間を実施した。人権に配慮できているかなどを共有して意見交流している。

7/24にオープンスクール、体験授業、個別相談を行う。同日に、府立学校の産業教育フェアが行われ、来場者へあんま・マッサージ体験を行う。今年3月の国家試験の合格状況は、保健医療科は、5名受験3名合格。理療科は2名全員合格。理学療法科は、3名受験2名合格。柔道整復科は、6名受験3名合格となった。

(3) その他

委員：地域も学校に寄り添う形で良い環境をつくるように努力したい。地域との連携につきまして、10月8日(土)に山之内連合の防災訓練がある。11月12日(土)には、住吉区全体の防災訓練を3年ぶりに実施する。よろしくお願いします。

次回の会議日程

日時	令和4年11月 (予定)
場所	大阪府立大阪南視覚支援学校 会議室